

部活動と勉強の両立を！！

4月6日に始業式、7日に入学式が行われ、いよいよ2017年度がスタートしました。中1は36名、高1は215名の入学で、中学生127名・高校生680名の合計807名在籍となりました。遺愛の生徒在籍数が800名を超えるのは、8年ぶりのことです。新入生の皆さんには、ぜひ充実した遺愛生活にさせていただきたいのですが、大切なのは、自ら積極的に勉強、部活、行事、ボランティア（奉仕）活動に関わることです。卒業した先輩達は、卒業する時に、遺愛生活が良かったと思えるのは、自ら積極的に遺愛生活を楽しもうと関わったからだと言っています。

特に強調したいのは、勉強と部活の両立をぜひ目指してほしいということです。遺愛の卒業生のなかには、バドミントン部と両立させて東京大学理科Ⅱ類に進学した先輩、バスケットボール部と両立させて北海道大学工学部に進学した先輩、吹奏楽局と両立させて、京都大学農学部や北海道大学理学部に進学した先輩、バレーボール部と両立させて国際教養大学や札幌医科大学医学部医学科に進学した先輩などたくさんいます。

遺愛生の部活入部率は体育系・文化系あわせて毎年85%くらいです。

遺愛生ならできます。大切なのは、朝早く起きること、朝ご飯をしっかり食べること、きちんと睡眠時間をとる規則正しい生活習慣と、**中学生なら毎日2時間、高校生なら毎日3時間（超難関の東大・京大・国公立大学医学部なら5時間）自学自習する習慣を身につけること**です。両立するとなると時間が足りませんが、睡眠時間は削らないようにしてください。頭の栄養は睡眠です。…となると、何が大事かという「**細切れの時間の活用**」です。まとめて勉強時間を確保するのは難しいですから、朝早く（7時前には開いています。）学校に来て、教室



今年もクロッカスがきれいに咲いています!!

や自習室で数学を30分～1時間勉強する。昼休みの15分間、登下校の通学時間などに暗記教科をするなど「細切れの時間」を活用できると両立が現実化してきます。もちろん、東大や国公立医学部目指して高校時代を勉強にかける青春もあります。

「遺愛に入学することで閉ざされる夢はない！どんな可能性も共に開きたい」というのが、遺愛の教職員の願いです。 2017年4月7日（金）